

教育の駅 いながわ

兵庫県川辺郡猪名川町教育委員会 発行

〒666-0292 猪名川町上野字北畑11-1 電話：072-766-6000 FAX：072-766-8904 Eメール：kyoikushinko@town.inagawa.lg.jp

子どもの主体性が形に

猪名川中学校に飲料自動販売機を設置 《阪神間の公立中学校初！！》

飲料自動販売機設置にあたっては、その仕様（販売商品、販売料金の設定、災害時対応機種）や設置後の校内ルールなどについても、生徒自身が考え、自ら学校生活の充実・向上に向けて話し合い、協力して実践することの意識を高めるきっかけとなりました。

飲料自動販売機設置に当たっては、その仕様（販売商品、販売料金の設定、災害時対応機種）や設置後の校内ルールなどについても、生徒自身が考え、自ら学校生活の充実・向上に向けて話し合い、協力して実践することの意識を高めるきっかけとなりました。

まずは設置することによるメリット・デメリットについて生徒たちで話し合い、特にデメリットの部分については解決策を模索し議論しました。

また、生徒会の生徒自ら、複数の飲料メーカーに聞き取り調査も行い、その後教員・教育委員会に向けて、設置目的やメリットなどのプレゼンテーションを行いました。

令和6年1月31日（水）、猪名川町立猪名川中学校に飲料自動販売機が設置されました。



生徒が考える設置の目的・メリット

- ・熱中症対策、登校時の荷物の軽減
- ・災害時に役立つ（災害ベンダー機）
- ・お金の管理、金銭感覚の定着
- ・ごみの分別を通して、環境問題に関心が向く
- ・行事の時、対外試合の時に外来者が利用できる
- ・健康管理に関心が向く
- ・学習、学校生活の中でのモチベーション維持



飲料自動販売機の使用ルール

- ・必ず専用のゴミ箱に捨てる。
（キャップ・ラベル・ボトルの分別はしない）
- ・買う分だけのお金を持ってくる。
- ・登校時から給食までは、水・お茶・スポーツドリンクのみ購入可能。
（給食後からジュースも購入可）
- ・購入を理由に授業等に遅刻しないこと。
- ・交通系ICを持参する場合はICカードに必ず記名する。

教育委員 コラム

未来を生きる子どもたちの 主体性を育む



教育委員 北垣 友紀子
きたがき ゆきこ

本町の中学校では、生徒が主体性を発揮できる学校づくりが進められています。チーム担任制も、学級担任の先導が減り、自分で考え主体的に行動する場面が増えることもねらいのひとつです。行事や校則の見直し等においては、どんなことをやりたいのかプレゼンしたり、生徒が直接企業と話をしたりと、企画の段階から生徒が主体となつての取り組みがされています。結果にかかわらず、さまざまな考えの人と対話をし、出てきた問題乗り越えながら物事を進めていく過程は大きな学びとなるでしょう。

昨年伺った工藤勇一氏（横浜創英中学・高等学校校長）の講演で「手をかけすぎる大人のかかわりで子

どもは主体性を失っていく。与え続ける教育は、より良いサービスを求め、うまくいかないことを人のせいにする社会を作ってしまった」「当事者として子ども同士で対話し解決することを大人が奪ってしまったはいけない」など多くの問題提起がありました。大人としてそのことを肝に銘じながら、自ら考えて行動するたくさんさんの経験を積んだ子どもたちが、未来を切り拓いていくことができることを願っています。



中学生の部活動が変わる！

各中学校で行われていた「学校部活動」が、これから数年間かけて猪名川町を中心に活動するスポーツ・文化団体で行われる「いながわクラブ」へと変わります。

「いながわクラブ」は、猪名川町スポーツ協会や猪名川町文化協会、その他の猪名川町を中心に活動する地域団体（猪名川町教育委員会により公認された団体）で構成され、これからの中学生のスポーツ・文化活動の活動拠点となります。これまでの学校部活動では実施が難しかった種目についても参加することができ、子どもたちの選択肢が広がります。

中学生のスポーツ・文化活動
支援ボランティア募集
電子申請はこちら



いろいろなスポーツ・文化活動
を選ぶことができる！
何にチャレンジしようかな！



猪名川町スポーツ協会

・卓球
・バドミントン
・レスリング など

猪名川町文化協会

・ダンス
・音楽
・美術 など

町教育委員会公認団体

・水泳
・硬式テニス
・軟式野球 など

町立幼稚園で3歳児保育が始まりました！

令和5年4月から、猪名川幼稚園・六瀬幼稚園で3歳児保育が始まりました。入園当初は、持ち物の整理や排泄等、身の回りのことに教師の援助が必要でしたが、集団生活をする中で、友達の刺激を受けながら「自分でやりたい！」という思いが芽生え、出来ることが増えていきました。

また、体づくりを通して体幹が育ち、落ち着いて話を聞いたり、物事に取り組みたりする姿へと成長しています。そして、体を動かすことで「食」への意欲が増しています。3歳児から給食を食べる中で、様々な食材と出会い、食べることができるようになってきました。こうした幼稚園での様々な体験をする中で心が動き、

伝えたいことが上手く表現できなかった幼児が、感じた思いを伝えようとする等日々成長しています。

町立幼稚園では、地域ともつながりながら様々な体験活動を多く取り入れ、「遊びを通して学ぶ」ことを大切にしています。

また、園区の小学校や中学校と連携し、行事に参加したり子ども同士が交流したりと12年間を見据えた教育活動を行っています。

学校教育のスタートが幼稚園教育と捉え、すべての子どもに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てる保育を行っています。また、地域の方がいつでも相談し、集える子育て支援の場としても活用いただいています。

小・中学校との連携



中学校の文化祭に参加



小学校授業体験

安全教育



通園バス車内ヘルプ訓練

町立幼稚園は小・中学校と同じ給食なので、子どもが安心している。

卒園児保護者の声

小学校との交流は入学前から学校を知ることができ、子どもにとって良いと感じた。

一時預かり保育



保護者のリフレッシュにも活用

体づくり



リズムジャンプ



リズム運動

地域との繋がり



川遊び



園外保育

食育活動



クッキング



3歳児から中学校まで同じ給食



【大島小】「生きていること」について考える

1月16日(火)、芦屋市を中心に活動されている米津勝之さんをお招きし、阪神淡路大震災の語り継ぎと命の大切さについて教わりました。「生きていること」について一緒に考え、自分たちの生活、特に命について見つめ直す機会となりました。



【松尾台小】おまつり集会大盛況！

1月19日(金)、4年ぶりに保護者や地域の方々をお招きし、おまつり集会を開催しました。どの学級のお店も活気と工夫にあふれ、高学年と低学年のきょうだい学級で作ったペアや保護者・地域のお客様で楽しくお店を回りました。



【猪名川小】創立150周年記念キャラクター決定！

創立150周年を記念して、児童会がキャラクター募集を行いました。多数の作品の中から、5年生のキャラクターに決まりました。今後いろんな場面でこのキャラクターが活躍します。



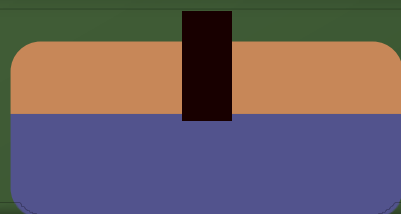
【白金小】昔のくらし体験

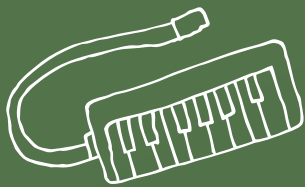
1月16日(火)、3年生が昔のくらしの体験活動を行いました。地域のプラチナ倶楽部の皆さんのお世話になり、「洗濯板」「ふろしき」「石臼引き」等の体験をさせていただきました。子どもたちからは「大変だけど、楽しい!」という声がたくさんあがっていました。



【楊津小】とんど・もちつき大会

1月13日(土)のとんど大会では、書き初めを披露し、地域の方と昔遊びをしました。4年ぶりの餅つき大会では、お世話になっている地域の方へお餅と芋汁を配り、みんなで一緒にいただきました。



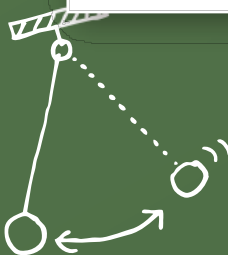


ABC



【つつじが丘小】楽しかったこま回し

1年生で、こま回しをしました。校長先生や保護者の方に、お手伝いに来ていただきました。紐をまきつけるのが難しかったようですが、だんだん上手になっていきました。保護者の方も、どこかつかしさを感しながら、子どもたちといっしょに楽しんでおられました。



【猪名川幼】若葉熟年クラブさんとの交流遊び

1月11日(木)若葉熟年クラブさんに年長組はモルック、年中・年少組は紙飛行機を教してもらい、一緒に遊びました。皆さんから「うまい!」「おいしい!」など褒めてもらったり励ましてもらったりして、微笑ましいあたたかな交流となりました。



【猪名川中】芸術鑑賞会とお楽しみ会

12月15日(金)阪急百貨店吹奏楽団にお越しいただき、芸術鑑賞会をおこないました。すてきな音楽で会場を盛り上げ、生徒たちも一緒になって楽しむことができました。後半には生徒会企画のクイズ大会などで楽しい1日となりました。



【六瀬幼】みんなで餅つき

1月24日(水)、園児が地域の方・保護者・学校運営協議会委員の方々と4年ぶりにお餅つきをしました。みんなで作ったお餅を、園児が出汁からとって作ったお雑煮やきな粉餅にして食べました。皆さんの協力のおかげで、また一つ温かい思い出ができました。



【清陵中】『生徒が主体的に考え活動する学校づくり』

「生徒が主体的に考え活動する学校づくり」を目指し、言葉を豊かにし、言語力を伸ばす授業を日々進めています。2年生の国語で「走れメロス」を題材にディベートとディスカッションを行いました。ひとりひとりが自分の考えをしっかりと述べています!

私の色

稗田 ひえだ

蘭さん 猪名川中学校 三年（当時）

『十人十色』

私は、この言葉が好きです。みんなそれぞれの個性を持っているという意味です。

私は、昔から周りの人たちを色で見えていました。明るいあの子はオレンジ、優しいあの子は緑など、色のつけ方は単純でしたが、みんな色が違っていて、考えているだけで楽しかったです。

色はずっと同じではなく、オレンジから茶色、黄色から水色など、変わっていく人もいました。人と関わっていく内に、第一印象と違っていたり、年齢を重ねるごとに色がおちついたり、変わり方は様々でした。

これは、私が小学生のときの話です。私のクラスには、Aさんという女の子がいました。そのAさんの色は黒でした。なぜなら、私の友達がAさんについて、

「Aさんって、なんか怖くない？」

「わかる。この前もにらんできたよ。」と、いつていました。私はその話を聞

いて、

「そうか、Aさんは怖い人なんだな。あんまり関わりたくないな。」

と思ってしまいました。しかし、それは第一印象にすぎませんでした。

ある日、クラスの席替えでAさんと同じ班になってしまいました。怖いな、仲良くなれるかな、と心配になりながらも、勇気を持って話しかけてみました。

すると、Aさんはとても優しい人で、噂とは違う、面白い性格でした。

Aさんは白色だと私は感じました。

このように、私は人を色に例えて色々な人と接していました。

少し話は変わりますが、皆さんは現在の差別問題についてどう考えていますか。女性差別、人種差別など色々ありますが、それと自分は関係ないと思っていま

せんか。人はどんな人であろうと私は、みんな色があると思います。それこそ、色

の種類は様々ですが、人と接し合うことで色と色が混ざり、より良い色を生み出すことができるのではないのでしょうか。

逆に言うと、お互いがその色どうしを拒絶すると、うまく混ざることができず、濁った汚い色になってしまいます。きれいな色をつくるには、お互いを知り、その人の色つまり性格を受け入れる必要があります。このことは社会でも同じことが言えます。

例えば、車椅子の一人用エレベーターのボタンの位置が低いことがありますよね。あれは、相手を気遣い、どのようにしたらみんなが生活しやすい社会になるかを考え、設置されたものです。

こうして、色と色が混ざり合って社会は成り立っているのです。

私は、『十人十色』という言葉が好きです。そして、みんなそれぞれの色を持っていることの他に、その色を皆さんはどのように使って過ごすのかが大事だと思います。

私は、社会がきれいな虹色になることを目標に頑張っていきたいです。

令和6年度 町立小・中学校、幼稚園

入学式・入園式・始業式・進級式 日程

	入学式	始業式
小学校	4月 9日（火） 午前10：00～	4月 8日（月）
中学校	4月10日（水） 午前10：00～	4月 8日（月）
	入園式	進級式
幼稚園	4月12日（金） 午前10：00～	4月11日（木）

令和6年度文化体育館（イナホール）自主事業のお知らせ

令和6年度はイナホール改修工事の関係で、自主事業の回数は少なくなっていますが、人気のイベントは開催します。

予定日程	開催概要
令和7年2月	いながわ音楽フェスタ
令和7年3月	よしもとお笑いバラエティショー&吉本新喜劇

※自主事業の詳細は変更する場合があります。

第23回 猪名川町展の開催について

- **応募資格** 高校生以上（町外在住の方の応募も可）
- **応募作品** 絵画、立体工芸（彫刻・工芸）、書、写真 ※自作未発表の作品に限る
- **応募点数** 1部門につき1点（複数部門の応募可）
- **開催時期** 10月中旬（9月末頃に作品受付を予定）
- **お問合せ** 猪名川町展実行委員会事務局（☎ 072-766-7400）まで。



芸術文化大会等へ出場される方に助成します

近畿大会以上の芸術文化活動の大会に出場又は出展等される方に助成金を交付しています。

（対象となる大会）

- ・ 文部科学省又は文化庁が主催、共催又は後援する大会
- ・ 国又は地方公共団体その他これらに準ずる機関若しくは新聞社等が主催、共催又は後援する大会

（対象者）

- ・ 各種予選や選考会等を経て大会の出場資格を得たもの
- ・ 主催する団体から推薦を受けたもの

（助成金）

大会の種類	助成金（1人につき）
国際大会	10,000 円（団体は 50,000 円を上限とする）
全国大会	7,000 円（団体は 30,000 円を上限とする）
近畿大会	5,000 円（団体は 20,000 円を上限とする）

詳しくは、文化体育館（☎ 072-766-7400）まで。



メジャーリーグで活躍をされている大谷翔平選手より、猪名川町の全ての小学校にグローブを寄贈いただきました。

各小学校に届いた箱の中には、「野球しようぜ！」という大谷選手からのメッセージと共に、右投げ用のグローブが2個と左投げ用のグローブが1個入っていました。

寄贈されるグローブについて、「子ども達が野球というスポーツに触れ、興味を持つきっかけになってほしい」という大谷選手のお気持ちを大切にし、各学校の状況に応じて活用していきます。

図書館だより



【幼稚園から】

『おやすみまぐら』

斉藤倫、うきまる／文 牧野千穂／絵 小学館



一日が終わってしまつのがさみしくて眠りたくない、猫のこねんこさん。すると

と怒から一羽のあひるがやってきて、「わたしをまぐらにどうでしょう」と言いました。ふわふわやわらかいあひるに、こねんこさんも気持ちよさそうです。でも、まだまだねむくなくいと言つこねんこさん。きのこやパン、入道雲などいろいろな枕が登場しますが、こねんこさんはびったりの枕を見つけることができるのでしょうか？

【小学校低学年から】

『まほうのアブラカタブレット』

如月かずさ／作 イシヤマアズサ／絵 PHP研究所



授業中にうつかりタブレットを落としてしまった、いたずら好きのこたろう。壊れていないかと触っているうちに、

撮った画像を加工すると現実のものも同じように加工できる魔法のアブリ「アブラカタブレット」を発見します。へびのような見た目のアブリの精タブーの言うまに、次々と色々なものの形を変えてみんなを驚かせて喜んでいたこたろうでしたが…。

【小学校中学年から】

『放課後ミステリクラブ①』

金魚の泳ぐプール事件 知念実希人／作 GUN.／絵 ライツ社



4年1組の仲良し3人組の柚木陸・辻堂天馬・神山美鈴は「ミステリトリオ」と呼ばれています。その中でもミステリ好きの天馬は、持ち前の推理力で先生に名探偵と呼ばれるほど。ある日、学校のプールに金魚が放たれたという事件が発生し、先生から事件解決の依頼を受けます。いったい誰が、なんのためにプールに金魚を放ったのでしょうか。名探偵から読者に対する挑戦状、お話の中に散りばめられたヒントからこの謎にぜひ挑んでみてください。

【小学校高学年から】

『尊敬する人はいません(今のところ)』

中山聖子／著 合田里美／絵 文研出版



6年生の若羽の両親は別居中、パートをする母親と2人暮らしをしています。ある日、同じクラスの優等生慧が子どもだけで行ってはいけない

公園に行っていたという噂を聞き驚きます。父親に対して複雑な思いを抱いている若羽と違い、弁護士のお父を尊敬する人と言っていた彼が、ルールを破るとは思えなかったからです。なぜ、慧はその公園に向かっていたのか…。対照的な境遇の中でそれぞれに悩みを抱える2人の成長を描いた物語です。

【中学生向け】

『スマホアプリはなぜ無料？』

10代からのマーケティング入門 松本健太郎／著 河出書房新社



世の中にあふれている様々なアプリたち。お金を払わなくても使うことができるものが多くあります。でも、無料だからと言って提供している会社が損をしていることはなく、年に何兆円もの利益があることも。ではいったい誰がお金を支払っているのでしょうか？10代だからこそ知ってほしい、世の中のしくみを「スマホのアプリはなぜ無料で使えるのか？」という疑問を通して、解き明かしていきます。

【お知らせ】

児童書コーナーでは、5月8日(水)まで新一年生や新学期、学校に関する本を集めた「入学・新学期はドキドキ」というテーマで展示をしています。ぜひ手に取ってご覧ください。

すべて図書館にあります。お問合せは図書館 ☎072-766-3238) まで。

※ここで紹介した本以外にもテーマ(カテゴリ)ごとのオススメ本などを、図書館ホームページ「テーマ別展示のコーナー」、ウェブ本棚「ブックログ」でも紹介しています。興味のある本探しにぜひご活用ください。

学校給食のレシピ

～きなこ豆～

【材料 (4人分)】

- ・炒り大豆 30 g
- ・砂糖 大さじ2
- ・水 小さじ2
- ・きな粉 小さじ1

【作り方】

- ①鍋に砂糖と水を入れ、弱火にかける。
- ②①の砂糖が溶けたら、炒り大豆を加え混ぜる。
- ③②にきな粉を加え、さらに弱火で水分がほぼなくなるまでしばらく混ぜてから火を止める。
- ④全体がパラツとしたら完成。

豆が苦手な人にもおすすめです。お菓子のように食べることができます。

きな粉をココアや抹茶に変えることで、いろいろな味を楽しめます。ご家庭でもぜひ試してみてください。



この広報誌は12,300部作成し一部あたりの単価は17.49円です。



再生紙を使用し環境にやさしい
植物油インキで印刷しています。

令和6年4月1日

猪名川町教育委員会報 教育の駅 いながわ

第107号 (8)